

芳賀町(芳賀郡)

公式サイト URL <http://www.town.tochigi-haga.lg.jp/>

■町花 梨

市町類型	4-1	R2年国調人口	14,961人
財政力指数(R3~R5平均)	0.983	住民基本台帳 (R6.3.31)	人口 15,401人
職員数(R6.4.1)	152人		世帯数 5,936世帯
職員1人当り人口	101人	面積(km ²)	70.16

■町木 けやき

■町鳥 ひばり

■施政方針

町民の皆さまが抱えている課題を解決するための「11の重点項目」を設定し、それらが達成された望ましい姿として、「“住みやすい”まち」、「“活気あふれる”まち」、「“持続できる”まち」の3つを目指すまちの将来像として示しています。この将来像が実現されたまちの姿として、誰もが、安心して快適に暮らすことができ、多様な幸せを実現できるまち「スーパースマートタウン ～幸せを実現できるまち～」の実現を図ります。

町民の皆さまが抱えている課題を解決し、利便性・快適性・持続可能性が向上したまちを実現するため、5施策を「重点施策」に位置づけ、全庁的に取り組んでいきます。

1 公共交通利活用プロジェクト

①公共交通網最適化事業

拠点間をつなげる新たな公共交通や AI オンデマンド交通の導入、デマンド交通及び福祉タクシーの機能拡充、MaaS 等のデジタル技術の活用、カーシェアリングや複数拠点をつなぐ電動自転車、電動キックボード等のマイクロモビリティの導入を推進します。

②公共交通利活用推進事業

LRT 停留場に隣接するかしの森公園については、利用者の様々なニーズに対応した公園となるよう機能拡充を図ります。また、LRT と路線バスによるアクセスが可能となる道の駅はがらにおいては、観光拠点及び情報発信拠点としての機能強化を図ります。

③シティプロモーション推進事業

LRT と芳賀町の特色を組み合わせた新たな体験型コンテンツ(L × haga)をスタートさせ、LRT × 農業体験、パーベキュー、温泉等、芳賀町の魅力を PR するなど、地域ブランディングの強化によるシティプロモーションに取り組めます。

さらに、観光 DX を推進し、観光戦略や新たな取組の検討を進めるとともに、民間団体等と連携した地域活性化を促進するため、地域活性化に取り組む民間団体等への支援・育成を図ります。

2 持続可能プロジェクト

①自治体 DX 推進事業

スーパースマートタウンの実現に向けて、「誰一人取り残さない 人にやさしいデジタル化」により、デジタル技術を用いた地域の課題解決を図ります。

また、自動運転技術の導入やスマートフォンアプリを活用した公共交通の利便性向上、EV(電気自動車)のカーシェアリング、自転車レンタルシステムの導入、健康管理アプリによる生活習慣改善への支援、災害時におけるドローンの活用等に取り組めます。

②カーボンニュートラル推進事業

エネルギーの地産地消や再生可能エネルギーの活用、環の町芳賀の推進に積極的に取り組むとともに、町民や企業における太陽光発電・蓄電池整備への支援を推進します。

また、カーボンニュートラルの推進を分野横断的な施策と位置づけ、全庁的にその実現に向けて取り組みます。

③持続可能な地域づくり事業

町民・事業者・関係団体等が連携しながら、全自治会での地区防災計画の策定支援や主要道路や集落、小中学校周辺への防犯カメラ設置を継続して行うほか、関係団体等が設置する防犯カメラに対する支援についても検討を進めます。

また、地域の活動や豊かな自然環境を次世代へつなげるため、地域と一体となり地域課題の解決や地域活性化に取り組むとともに、多面的機能支払交付金事業の推進による農地・水路・農道等の管理の効率化を図ります。

3 定住促進プロジェクト

①居住環境整備事業

町中心部である祖母井地区において、公共施設整備や住宅地整備に着手します。また、祖母井北部地区においては、事業化に向けた合意形成と整備計画の策定を進めます。

LRT 沿線に近接する下原地区においては、公共交通によるカーボンニュートラルが実現した良好な環境の生活拠点の形成を地域住民や民間事業者等との協働により進めます。

また、北部第2地区ほ場整備事業で創設した非農用地のうち、役場から道の駅はがまでのエリアについては、公益施設の再配置や観光施設の機能拡充を図るとともに、必要かつ適切な規模の非住居系市街化区域の拡大を検討します。

②空家利活用促進事業

空家利活用推進窓口を新たに設置するとともに、空家相談会を開催し、空家の積極活用を推進します。

また、空家バンクへの登録を促し、移住定住希望者のニーズに応えられるよう民間事業者等と連携した施策を行うとともに、自治会・行政区等と連携した空家の適正管理を推進します。

③新産業団地創出事業

新たな産業団地の創出に向けた検討を開始するとともに、町内立地企業と連携した雇用の創出と魅力的な就業環境の周知を行います。

4 健康増進プロジェクト

①健康づくり推進事業

健康測定会の開催や地域での健康づくり事業、各種運動教室、食生活の改善、歯周疾患検診、検診未受診者への個別勧奨等のさらなる充実を図るとともに、健診結果データを「見える化」した個別通知により、健康への関心を高め、継続的に健康づくりに取り組む意識を醸成します。

また、プロスポーツチームなど民間事業者と連携した健康づくりやスポーツ教室等を実施します。

②スポーツ活動推進事業

総合型地域スポーツクラブを設立し、町民が快適にスポーツに親しめるよう体育施設への空調設備の導入など機能強化を図ります。

また、中学校部活動の地域移行を進め、スポーツや文化活動を通して健全な心身を養い、生涯を通してスポーツや文化活動に取り組む意識を醸成します。

5 子育て応援プロジェクト

①子育て支援事業

広域的な結婚支援や妊娠・出産・子育てに関する取組を通して、婚姻数や出生数の改善を図ります。また、こども家庭センターを新たに設置し、保健師や社会福祉士等の専門職を配置することにより、多様なニーズに対応できる体制を構築し、妊産婦や子どもとその家族の相談支援を一体的に行うとともに、相談者と必要なサービスをつなげます。

病児保育やショートステイ、トワイライトステイの受入れ先を増やし、利用者がより利用しやすくなるよう見直すとともに、実施したニーズ調査を踏まえ、さらなる子育て支援の充実を進めます。

子どもたちが安心して過ごせる環境を提供し、保護者も含めて包括的に支援する「子ども第三の居場所」の充実のための支援を行います。

② 子どもの教育充実事業

学校教育の ICT 化を進めるとともに、学校教育 DX を推進し、児童生徒一人ひとりに合わせた教育を行います。また、子どもたちの熱中症対策として、体育館への空調設備設置を進めます。

教育課程特例校制度を活用して、町内全児童・生徒の英語力の向上を図ります。

地域と学校が一体となって子どもたちを育むコミュニティスクール(学校運営協議会制度)を進め、多様な人との関わりや体験を通して、郷土愛の醸成を図るとともに、子どもたちの健全育成を図ります。

■重要事業

事業名	予算額(千円)	事業の概要
公共交通利活用プロジェクト	62,170	公共交通の充実 観光資源の創出とシティプロモーション
持続可能プロジェクト	13,800	自治体 DX の推進 カーボンニュートラルの推進
定住促進プロジェクト	171,420	住居環境の整備 空き家の利活用促進
健康増進プロジェクト	7,390	健康づくりの推進 スポーツ活動の推進
子育て応援プロジェクト	242,810	子育て支援 子ども教育の充実